

カ合衆國にして、更に各國に就きて之を精察すれば、ベルギ―は百万籽につき二十一籽を有して第一位に居り、イギリスは十一籽にして之に次ぎ、ドイツ、スイス又之に次ぎて九籽餘に居り、本邦は僅に一・五籽にして、バルカン半島諸國と相伯仲せり。

### 第三節 汽船

世界に於ける航海事業發達の一新紀元を開きたるは第十五世紀の終に始りたる新世界發見の時代にあり。されど其後とて遠洋を航するには常に風と洋流とを利用したることなれば、其航路は迂遠にして意外の長日月を要したりしかど、汽船の發明は此等の不便を去りて、更に全く其面目を改め、世界の交通に長足の進歩を與ふるに至れり。

今日世界の大洋中交通最も頻繁なるは大西洋にして、インド洋、大平洋之に次ぐ。大西洋の航路に使用せらるゝ汽船は其大きさと速度との點に就きて遙に他の航路に優り、イギリス及びドイツの船籍に屬するものには、一萬噸乃至一萬七千噸の總噸數を有する巨船乏しからず、其速度の如きも、今日にありては約六日を以て容易に大西洋を横斷するを得るに至れり。

今日世界に於て最も多數の船舶を有するはイギリスにして、其數約全體の二分の一を占め、ドイツ、フランス、北アメリカ合衆國之に次ぐ。本邦は近來大に外國航路を擴張し、内外二方面に於ける海運の進歩著しきものあれども、なほ其船舶の數に至りては世界の第七位に立つの止むを得ざるなり。

## 第四節 郵便及び電信

音信交通の利器としては、郵便、電信の二者最も發達せり。郵便が世界的の事業となりて、萬國聯合の條約を結びたるは西曆一千八百七十四年にして、本邦亦之に加入せり。されど今日其制度の備れるは陸界表面の七十%に過ぎずして、支那の如き大國さへなほ之を缺くの憾あり。電信は汽車開通後三年にして生じ、今は各大陸到る處として之を見ざるなく、アフリカの如き又疾に之を縦斷して、南北貫通の電線を設けたり。なほ地表のみに止らずして、海底にも亦之を設け、一千八百六十六年には大西洋を通じて新舊兩大陸を連結し、今日にては其數増して十三條の多きに及べり。又大平洋にては頃者電線敷設の工を起し、バンク

ーバーよりフニング島を経てオーストラリアに至る長距離の電線は既に開通を告げ、又一方にてはサンフランシスコとハワイとを聯絡するを得たれば、其の延長して東洋に達し、彼我の便を得るは、蓋し遠きにあらざるべし。斯の如く各大陸は全く連結せられ、世界の電線は其延長赤道周圍の約五十倍に及び、其六分の一は海底線に屬せり。

## 第六章 生業及び宗教

## 第一節 生業

人類の生業は文明の程度を異にするによりて一様ならず。未開の民に在りては纔に其家族の生活を支ふるを以て足れりとなすが故に、其の需要する所自ら限りあり。従つて其生業簡單にして、範圍亦狭きを常とすれど、文明の程度進み

て、人事次第に複雑なるに至れば、特殊の職業は漸く社會の中に生じて、即ち所謂**分業**起るなり。分業の行はるゝや、初めは一地方に限らるれど、交通發達して、文明國人は世界を以て家となすの今日にありては、生業も亦世界的に分たれ、各地の住民は其手腕と其土地とに最も適好する職業を選んで、之を勤め、互に其生産物を貿易し、従つて其主なる生業の種類によりて、農業國、工業國、商業國等の別をも生ずるに至れるなり。イギリスは莫大なる炭田と鐵坑とを有するが故に、器械工業の爲には最も適切なる地となり、アメリカの棉花、オーストラリアの羊毛、其他各種の粗製品は此國に輸入せられ、綿布、毛布、其他の精製品となりて、再び外國に輸出せらるゝなり。而して輸入品の主要なるものの中には此等粗製品の外に猶ほ多量の穀物、其他の食料品あるを見る

べく、是れ其國の地積の割合に人口多きに過ぐるの故のみに止らず、此等の人は又主として商工業に従事し、従つて農産に乏しきによるなり。

今日世界の主要なる**農業地**を擧ぐれば、アジアに在りてはインド、マライ諸島及び支那あり。ヨーロッパにはロシアの南部及びバルカン諸州最も著しく、アフリカにありてはナイルの下流を推し、新大陸にては北アメリカ合衆國、カナダを第一とし、チレアル、ヘンチナ之に次ぐ。

**工業國**として最も大切なるは炭田と鐵坑とを有することなり。殊に石炭は今日あらゆる工業の原動力を起すに缺くべからざる燃料なるが故に、其産額の多少を以て工業發達の程度を卜すること難きにあらず。炭田の廣大なるものは北アメリカ合衆國及び支那にありと雖も、支那の炭田は

未だ十分に發掘するの運びに至らず。今日盛に採掘するはイギリス、ベルギー、フランス、ドイツ等の諸國にして、就中イギリスの炭坑は最も大にして、其産額の總計は世界需要の六分の一を充たすに足ると云ふ。以上の諸國は皆實に今日工業を以て有名なるものなり。此他東オーストラリアも亦一方にありて炭田を以て名あり。商業は其國の位置、生産消費の多少等に關する所多しと雖も、亦此職業に従事するものの性質如何は著しく其發達に影響するものにして、ヨーロッパの商業社會にありて常に能く成功するものはユダヤ人にして、支那人も亦此業に巧なるものなり。

## 第二節 宗教

人類の多數は宗教を信じ、未開人の間には或は奇怪の神を祭り、自然現象を畏れ、或は山川草木等の自然物を拜するものありて、其數一億五千以内にと云ふ。今此等のものを除き、其宗教の體を具ふるものを求むれば、佛教、儒教、婆羅門教、回教、耶蘇教、ユダヤ教等は、其主要なるものなり。此等宗教の分布を見るに、アジア大陸に於ては佛教最も勢力を占め、インド、支那、朝鮮、日本を通じて其信徒四億に下らず。之に次いで儒教、道教ありて支那を中心とし、婆羅門教はインド半島の大部分を占領せり。此三者は合せて約二億五千萬の信者を有せり。回教はアラビアに起り、一時盛に西洋各國に蔓延せしかど、耶蘇教及びユダヤ教に其勢を殺がれて、今日はアジアの西部より中部の部分及びアフリカの北半を占め、信徒約二億

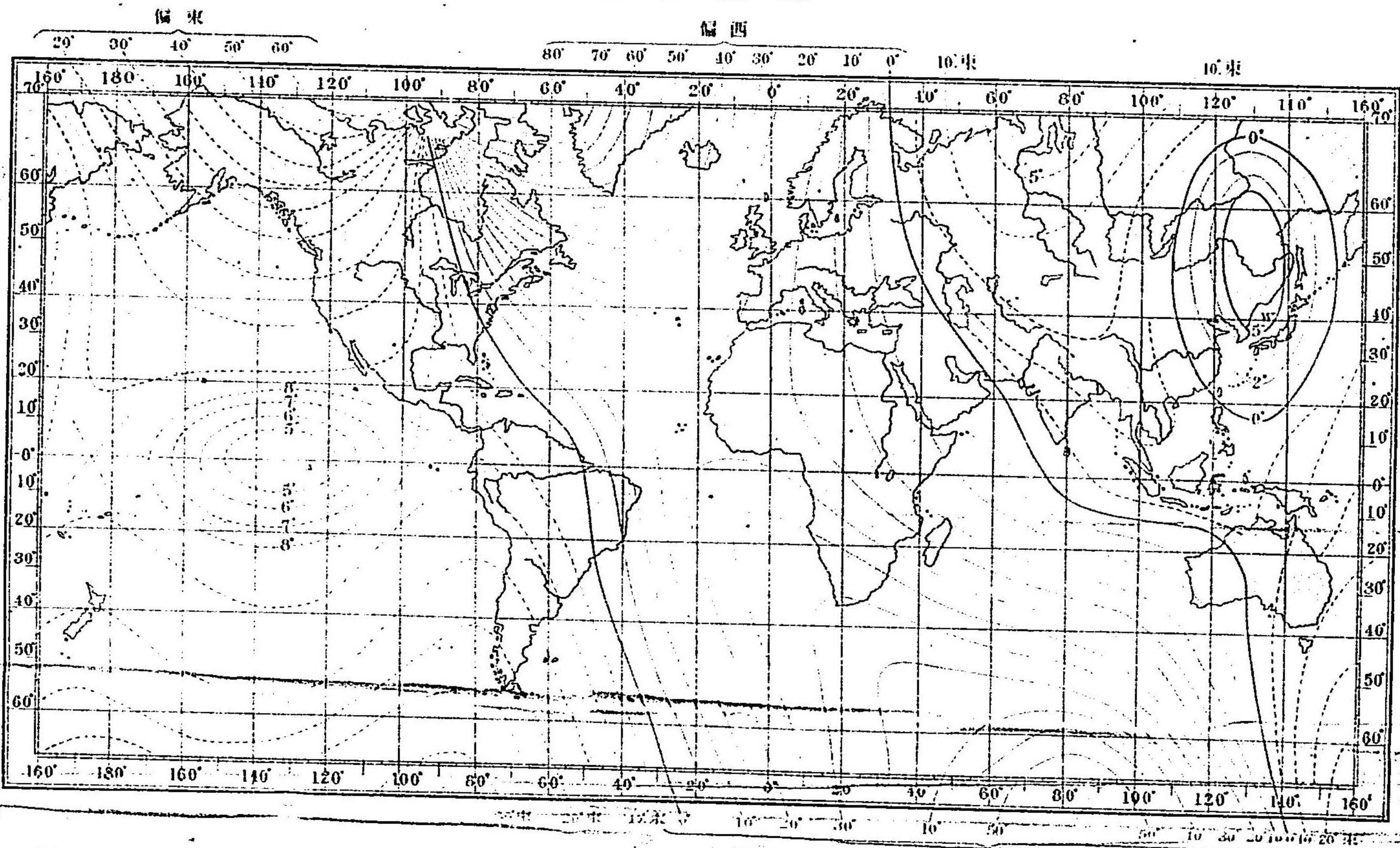
四千五百萬あり。

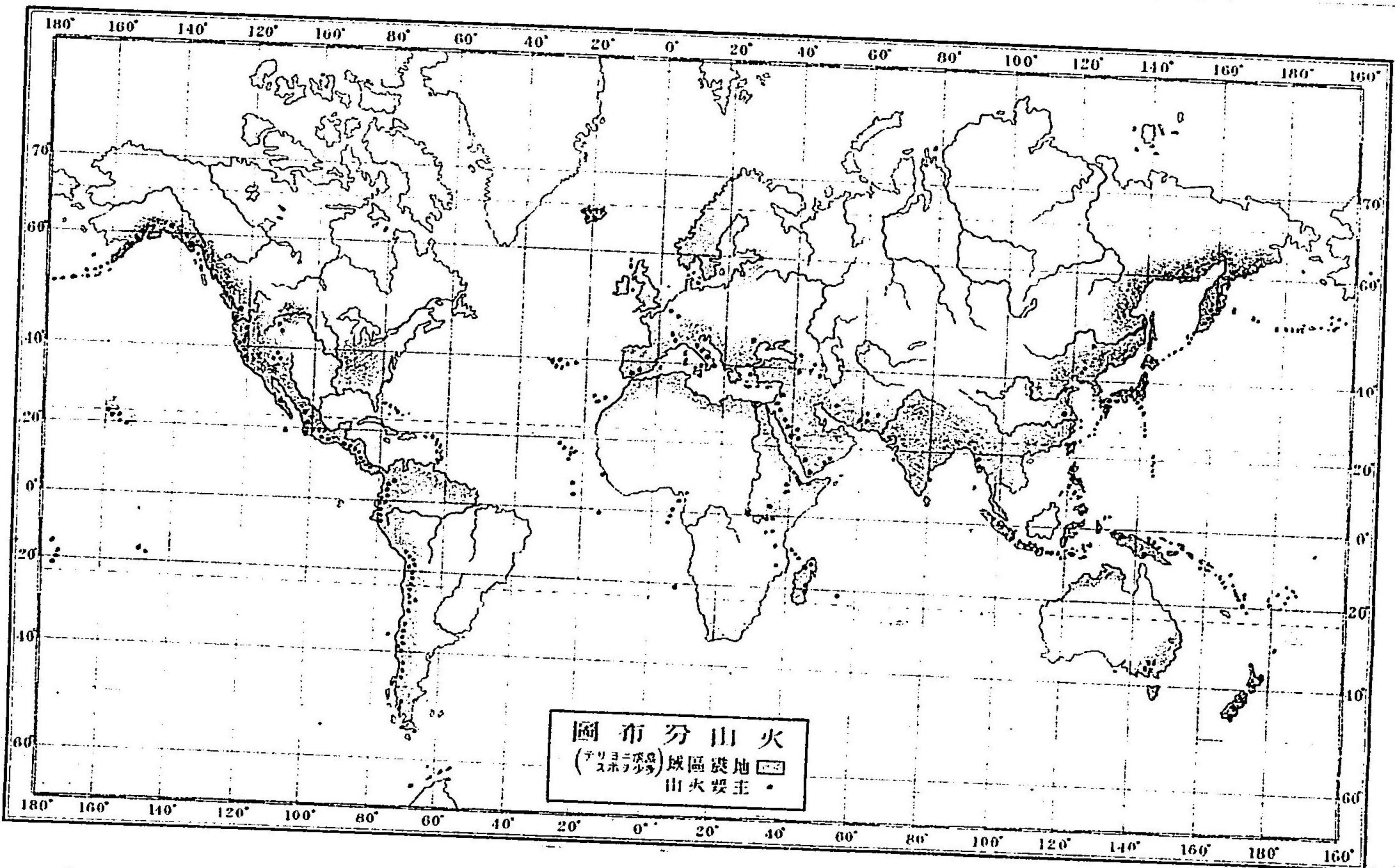
ユダヤ教も亦アジアの西部に起り、次第に西漸して、今は耶蘇教と共にヨーロッパ諸國到る處に之を見ざるなく、殊に東部及び中部ヨーロッパに多く、其信徒約九百萬あり。

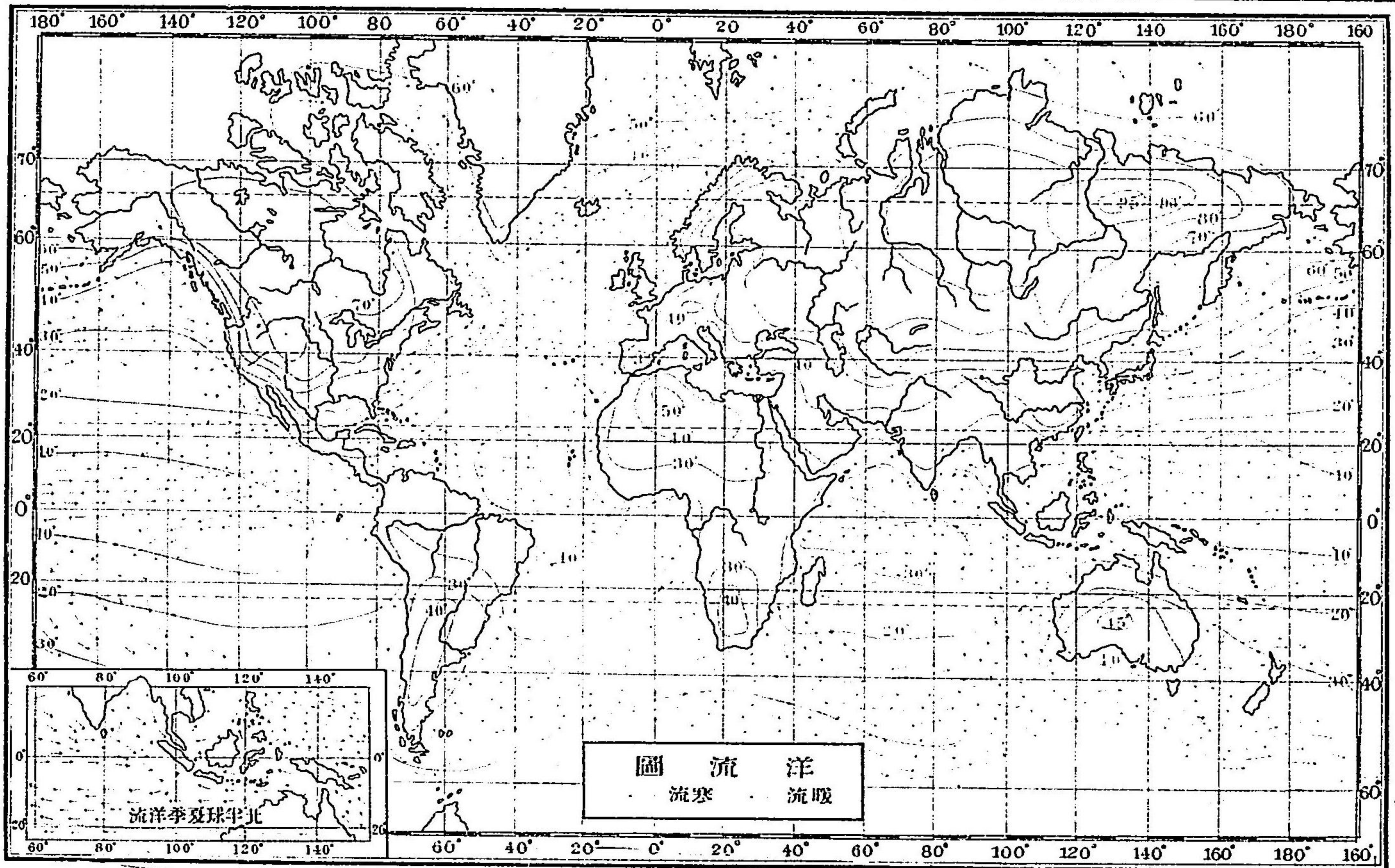
耶蘇教も亦前二者と同じく、アジアの西部に起りしが、幾ばくもなくして、ヨーロッパ大陸に傳はり、カウカシア人種中の最も主要なるインドゲルマニ種族は殆ど皆之を信するが故に、之に伴はれて、アメリカを始めとして其他世界の各部に在る其殖民地に傳はり、又次第に他教の中に蠶食せり。現今信徒の數約五億五千五百萬に上り、世界人口の三分一強に當れり。

普通地理學教科書地理學通論終

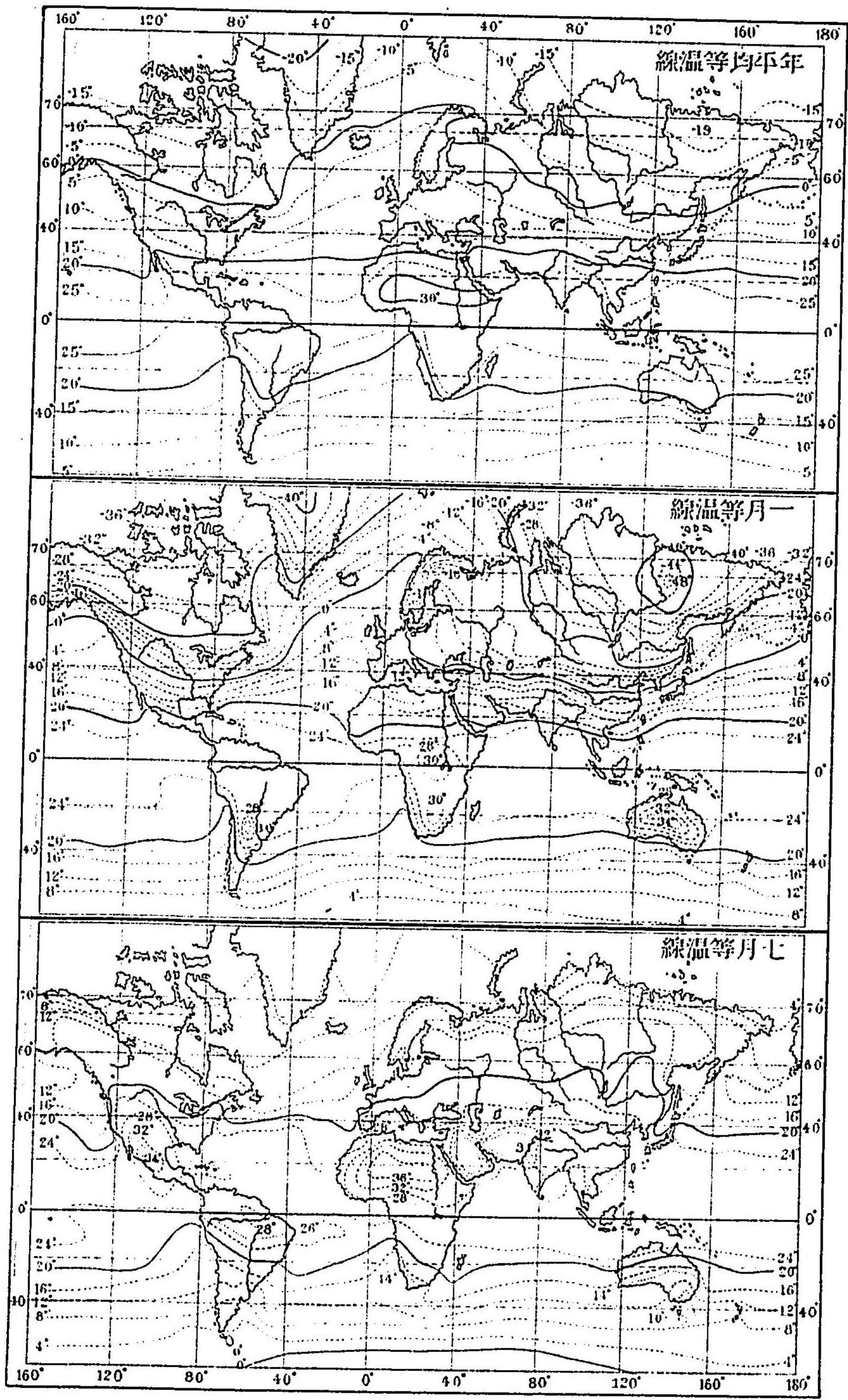
地 磁 力 圖

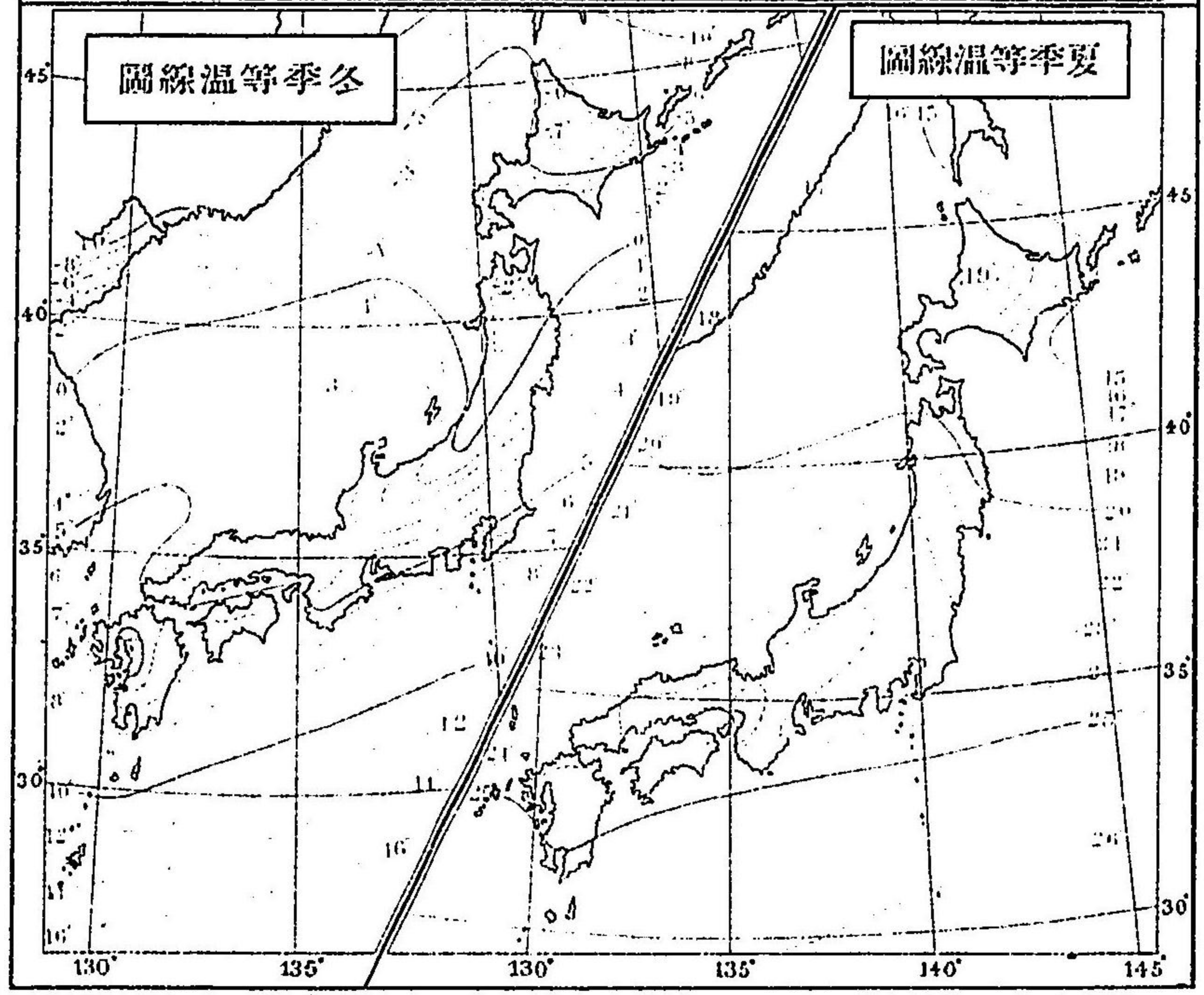
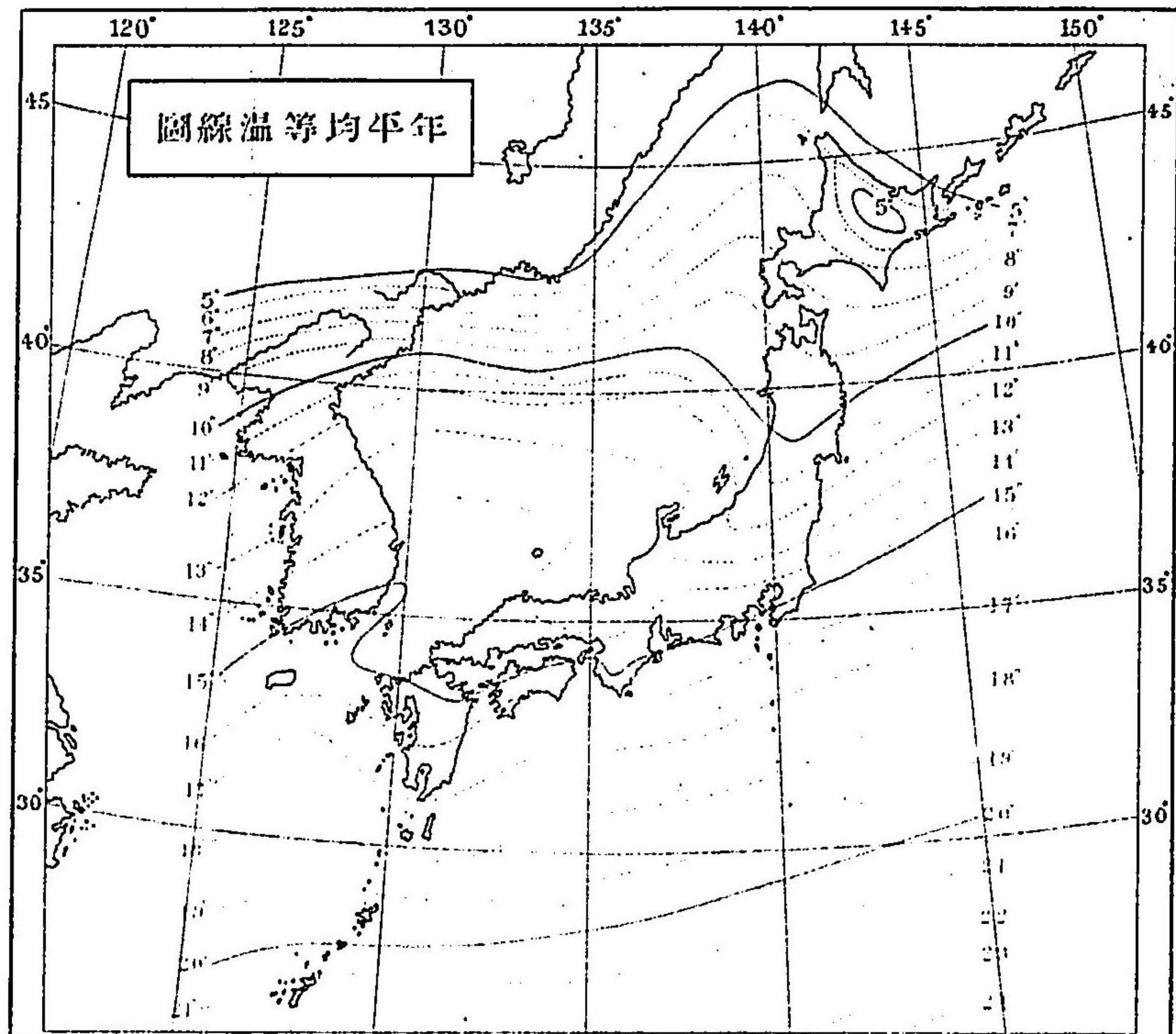


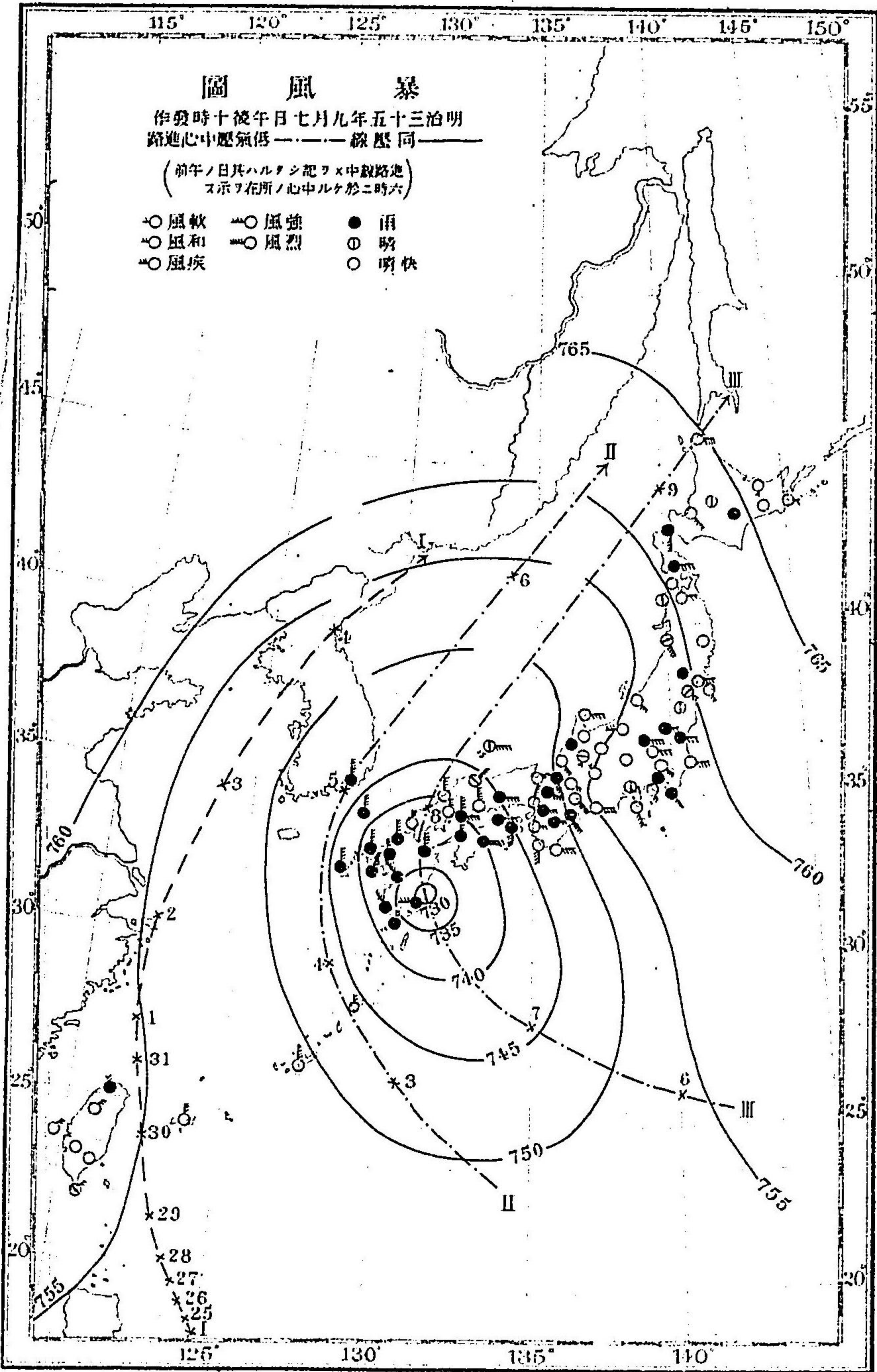


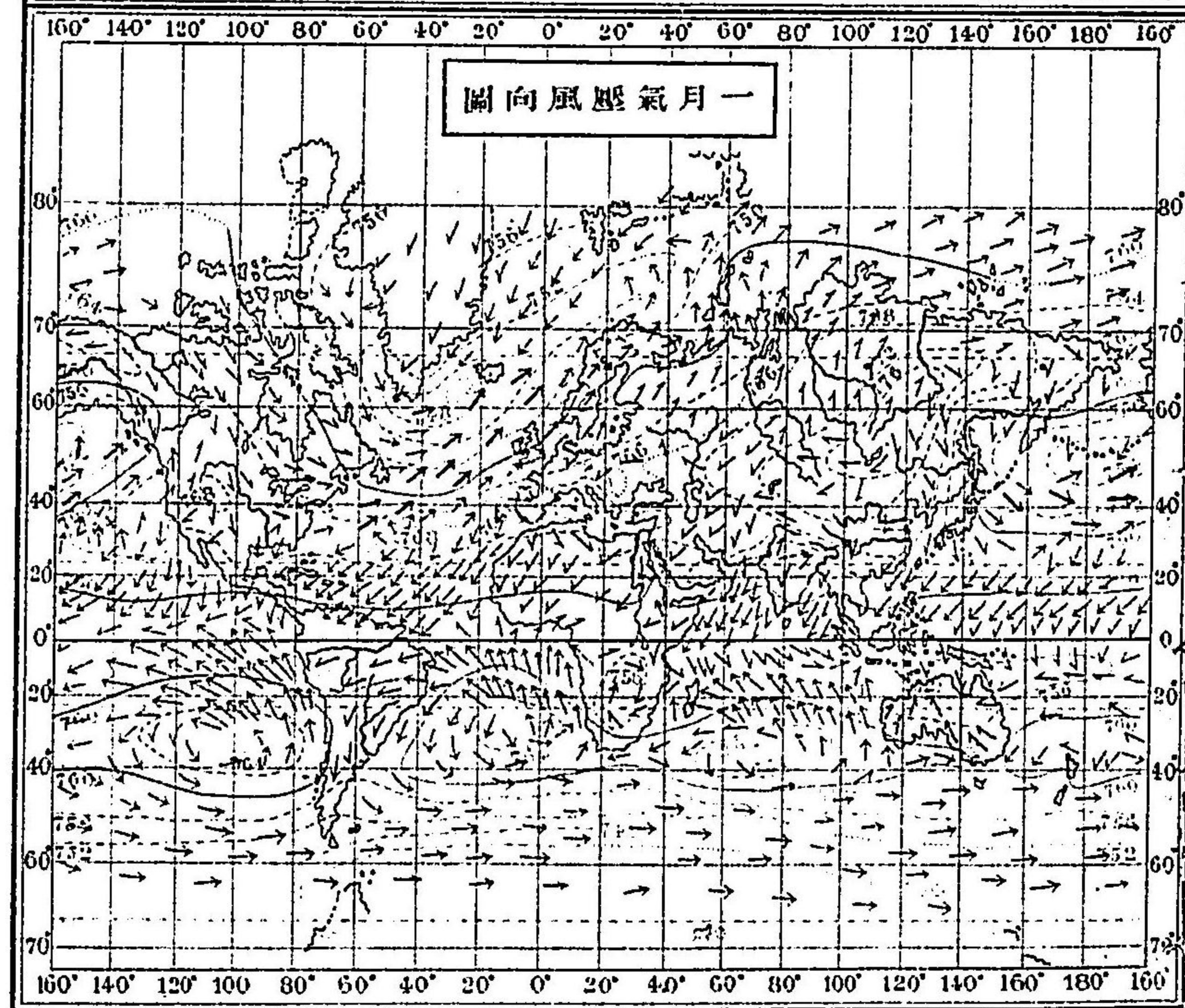
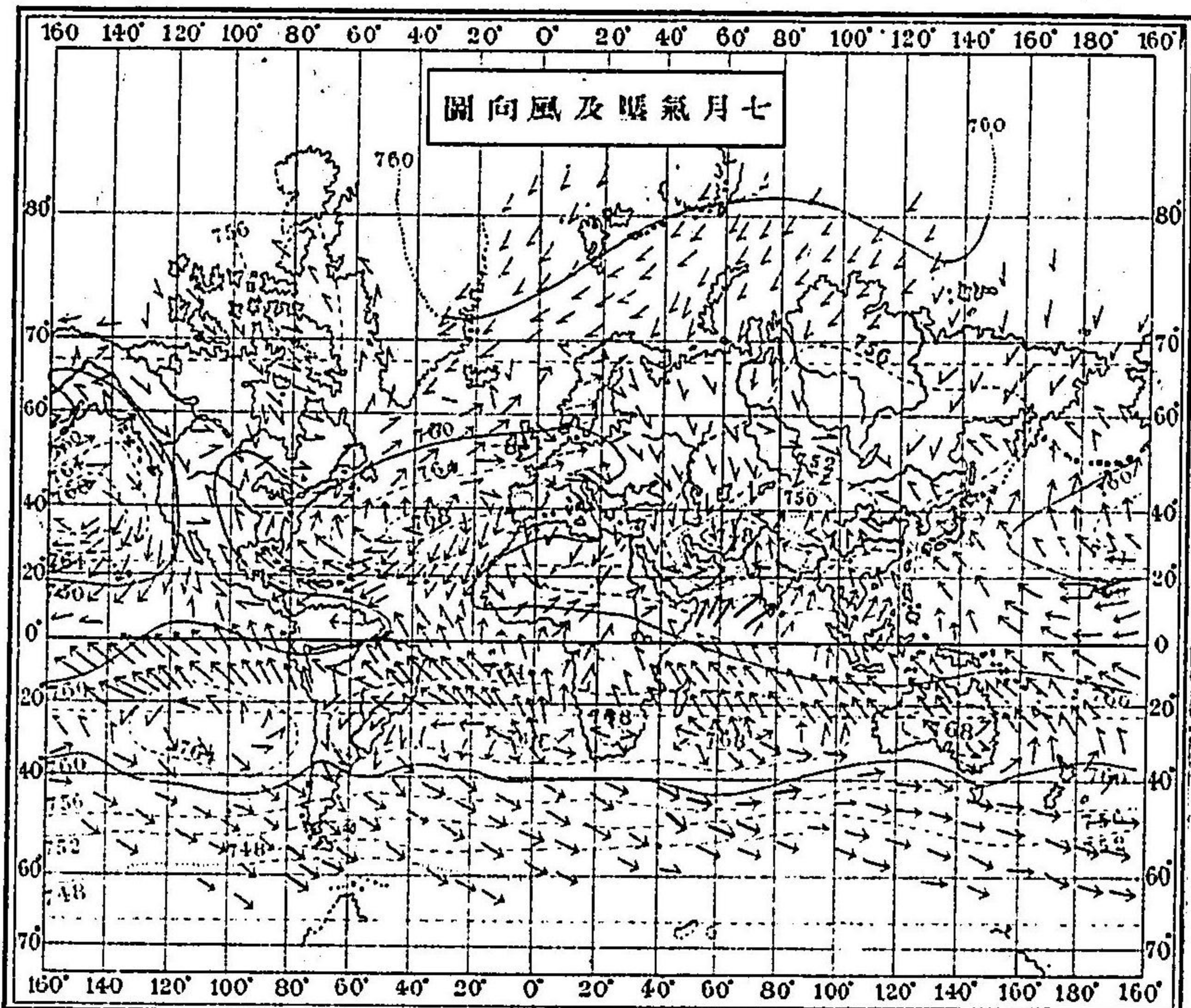


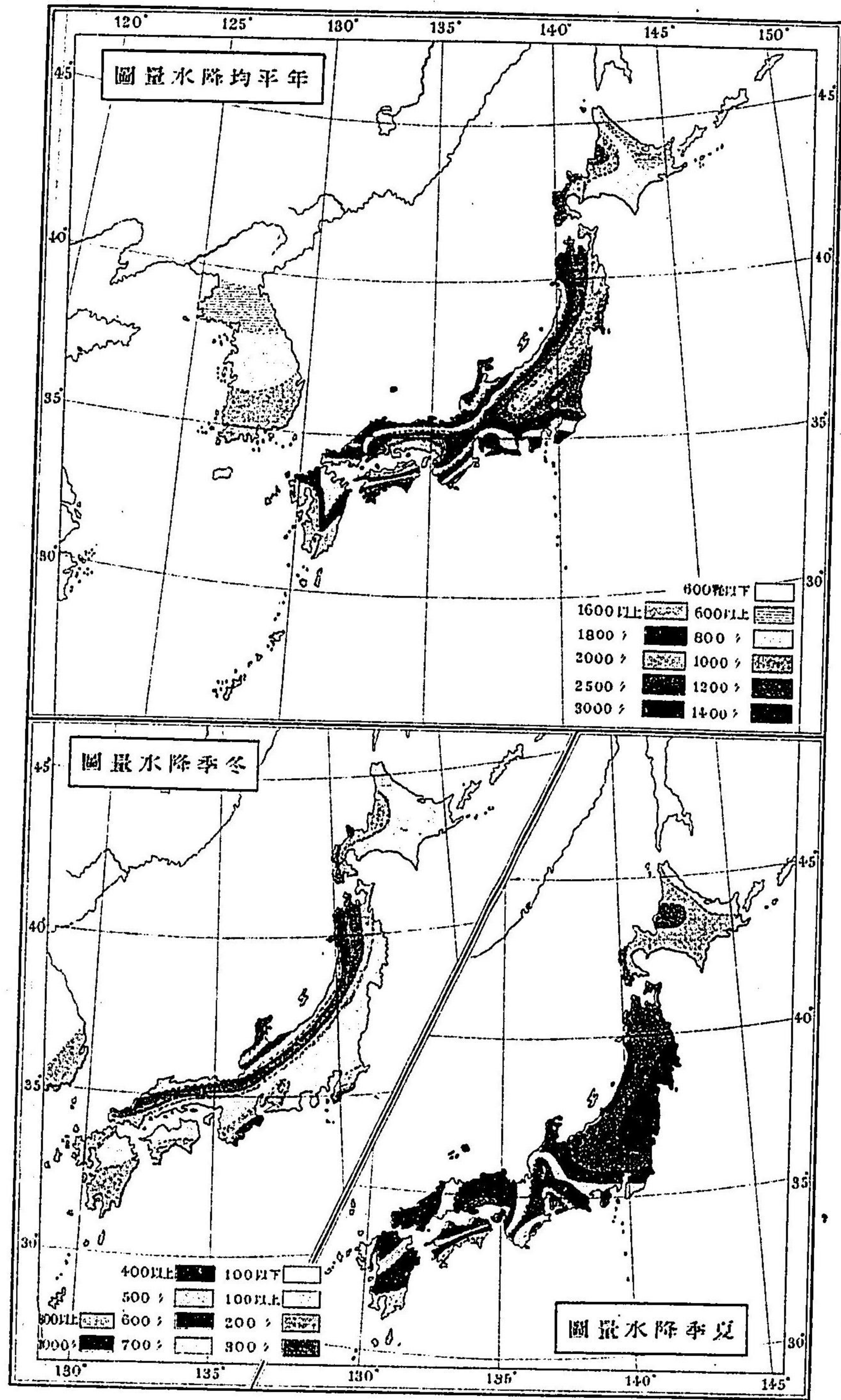












579/38

明治三十六年一月十二日印刷  
明治三十六年二月十五日發行

著者權所有

著者 發行所 發行者 發賣者 印刷者

山崎直方  
東京市小石川區小日向水道町七十三番地  
西野虎吉  
大阪市東區北久寶寺町四丁目百六番屋敷  
三木佐助  
東京市京橋區築地三丁目十五番地  
野村宗十郎  
東京市小石川區小日向水道町七十三番地  
東京開成館  
(長距離加入) 電話番町三五五番  
大阪開成館  
大阪市東區心齋橋通北久寶寺町角  
(長距離加入) 電話東局八〇七番

本書中の  
原圖は轉  
載を禁ず

地理學通論  
定價金八拾錢

(株) 東京社會地版製所印

山崎直方氏  
地理學教科叢書

理學士 山崎直方著

普通教育 地理學教科書 日本誌 地理學各論

洋裝美本 全一冊

理學士 山崎直方著

普通教育 地理學教科書 外國誌 地理學各論

洋裝美本 全三冊

理學士 山崎直方著

普通教育 地理學教科書 人文地理學 地理學通論

洋裝美本 全一冊

理學士 山崎直方著

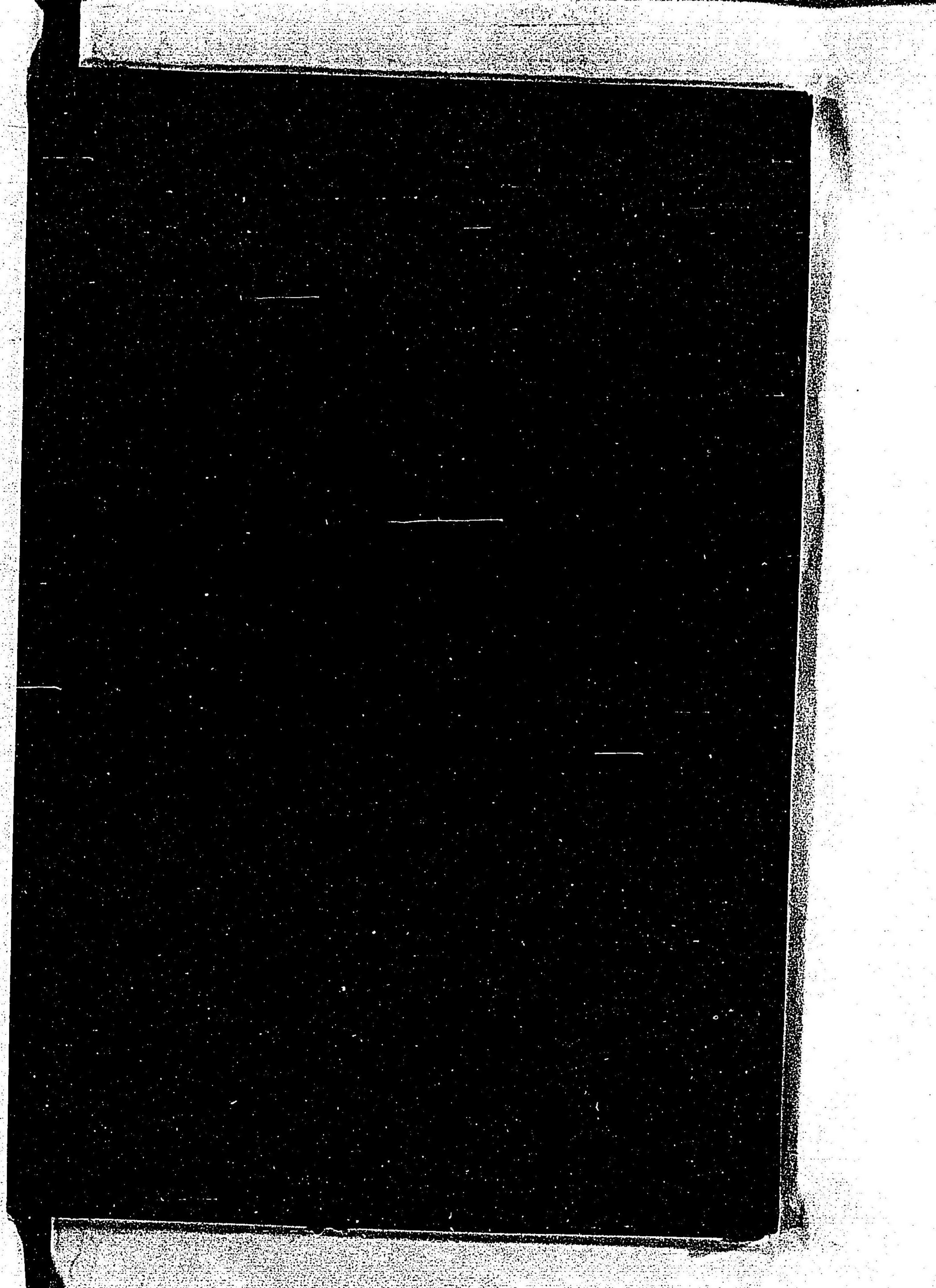
普通教育 地理學教授用大掛圖 日本之部 外國之部

全四幅 全六幅

187

131







022135-000-2

87-131

地理学教科書(普通教育)地理学通論

山崎 直方/著

M36

ADA-0538



